

4年だより

令和2年6月12日

家庭学習にしっかり取り組もう！

先週から学校が再開されました。3カ月ぶりの学校ということで、不安を感じていた子もいたと思います。しかし、そんな不安を自ら吹き飛ばすように、元気に登校し、明るいあいさつから1日がスタートできていて、とてもうれしく思います。1組も2組も新しいクラスで学級開きを行い、授業がスタートしました。子どもたちは落ち着いた様子で学習をしています。家庭学習についても日々の課題にがんばって取り組んでいます。長期の休業明けということもあり、まだ、学習のペースがうまくつかめない子どももいます。

そこで、学校では家庭学習をスムーズに進めるために「**家庭学習のモデル**」を各学年で作成しました。（裏面に記載）4年生の家庭学習の目安は50分～60分で、内容は次のとおりです。

＜基本の家庭学習（40分程度）＞

『音読・漢字・計算』



＜その日の課題や読書（20分程度）＞

『算数の文章題・社会、理科のまとめ
日記・暗唱等』

基礎学力定着のために「音読・漢字・計算」は毎日取り組みます。また、学習のペースをつかむためにこの課題を先にやります。次に、その日に出された課題や読書に取り組みます。読書は週末には30分以上取り組んでほしいです。家庭学習のキーワード「**ていねいに・かくじつに・最後まで**」をめあてにして、これらの課題に取り組むことを子どもたちに伝えました。あわせて、家庭学習に取り組む前や取り組んだ後に気をつけるとよいポイントについても確認しました。お子さんの家庭学習の様子を見ていただき、お家の方でも励ましの声かけをよろしくお願いします。

＜家庭学習に取り組む前、取り組んだ後、こんなことに気をつけよう＞

①決まった時こく、場所でしよう。（帰ったらすぐに）

②周りをかたづけて、集中してやろう。

→テレビを見ながら、お菓子を食べながら、音楽を聴きながら等の「ながら勉強」はやめよう。

③答えがあるものは丸つけをし、まちがったところはもう一度やって、直しもしっかりしよう。

→分からないところは、次の日に友だちや先生に聞こう。

④すべて終わったら、明日の時間わりをあわせよう。（忘れ物ゼロを目指そう）

